OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
http://www.ohm-electric.co.jp

修理に関するご相談は **修理ご相談センター**へ
電話受付 **048-992-3970** 平日 9：00～17：00
土・日・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室** へ
●通話料無料 **0120-963-006**
●携帯・IP・公衆電話からは **048-992-2735**
電話受付 平日 9：00～17：30 土曜 9：00～17：00
※日曜・祝日及び年末年始は除きます

09-3013／3014B

AudioComm®

取扱説明書

デジタルICレコーダー

型番：ICR-U124N　品番：09-3013
　　ICR-U128N　　09-3014

このたびは、AudioComm®デジタルICレコーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
本機の性能を充分に発揮させ、安全にお使いいただくためにも、
ご使用前にこの取扱説明書を最後までお読みください。なお、お読みになられた後は、
ご使用時にいつでも見られますように大切に保管してください。

目 次

免責事項 …… 1
著作権について …… 2
安全上のご注意 …… 2〜4
録音可能時間について …… 5
乾電池の入れかた …… 5
各部の名称 …… 6
ディスプレイの見かた …… 7〜8
電源のオン・オフ …… 8
日付・時刻の設定方法 …… 9
録音の基本操作 …… 10
録音に関する様々な設定 …… 11〜14
・フォルダー選択 …… 11
・録音フォーマット …… 12
・VOR …… 13
・シーン選択 …… 13
・自動保存 …… 14
外部マイクで録音するときは …… 14
再生の基本操作 …… 15〜16
再生に関する様々な設定 …… 16〜19
・ABリピート …… 16
・リピート …… 17
・イコライザー …… 17
・再生スピード …… 18
・ブックマーク …… 18〜19
ファイルの削除 …… 19〜20
・任意のファイルを削除する(1) …… 19
・任意のファイルを削除する(2) …… 20
・フォルダー単位でファイルを削除する …… 20
「設定」メニューの基本操作 …… 21
「設定」メニューでできること …… 22〜24
・デバイスをフォーマット …… 22
・出荷時設定に戻る …… 22
・バックライトタイマー …… 22
・日時 …… 22
・言語 …… 22
・ツール(アラーム) …… 23
・情報 …… 24
・録音LED …… 24
・ボタン音 …… 24
・自動電源オフ …… 24
イヤホンで聴くときは …… 25
USB接続でパソコンとデータのやり取りをする …… 26
故障かなと思ったら …… 27〜28
お手入れのしかた …… 29
主な仕様 …… 29
保証書とアフターサービスについて …… 30

免責事項

下記の事項につきましては弊社は一切の責任を負いかねます。

- ●弊社の責任によらない製品の損傷や、破損、または改造による故障や不具合
- ●本製品によって生じたデータの消失または破損
- ●本製品のために費やした時間及び経費
- ●本製品を運用した結果もたらされた損害
- ●本製品によりもたらされた、直接的、間接的な効果及び利益の損失
- ●本製品をご使用になって生じたあらゆる結果及び、直接的、間接的なシステム、機器及びその他の異常

著作権について

放送やCD、MD、レコードその他の録音物の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

安全上のご注意

電気製品は間違った使い方をすると火災や感電による人身事故につながる可能性があります。
このような事故を防ぐために、この取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を必ずお守りください。
注意事項は、取扱を誤った場合に予想される事故の大きさによって3段階で表示しています。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにいろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

⚠ 危険	この表示を無視して、誤った取扱をすると、火災、感電、破裂などにより死亡したり、大けがなどを負う可能性が想定される内容です。
⚠ 警告	この表示を無視して、誤った取扱をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
⚠ 注意	この表示を無視して、誤った取扱をすると、感電やその他の事故によりけがをしたり、周辺の家財に損害を与えたりする可能性が想定される内容です。

絵表示の使用例

△記号は、注意(危険、警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。
(左図の場合は「感電注意」が描かれています。)

○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
(左図の場合は「分解禁止」が描かれています。)

⚠警告

使用禁止	万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常を感知したら、すぐに本機から乾電池を取り外す ●そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。 ●煙が出なくなるのを確認して販売店に修理を依頼してください。	禁止	浴室、台所など湿気の多い場所や水飛沫のある場所では使わない ●感電や故障の原因となります。
使用禁止	万一、内部に異物や水などが入った場合は、使用を中止する ●そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。 ●販売店にご連絡ください。	禁止	車やオートバイ、自転車などの運転中は使用しない ●交通事故の原因になります。 ●歩きながら使用するときも、他の交通の妨げにならないよう十分にご注意ください。
分解禁止	本機を分解、修理、改造しない ●火災・感電の原因となります。	乾電池に注意	乾電池を取り外した場合は、小さなお子様が乾電池を誤って飲み込むことがないようにする。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談する ●乾電池は幼児の手の届かないところに保管してください。

⚠注意

禁止	ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所、振動の多いところに置かない ●落下による故障やけがの原因となることがあります。	禁止	はじめからボリュームを上げすぎない ●突然大きな音が出て、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。
禁止	窓を閉め切った自動車の中や直射日光が当たる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない ●故障の原因となることがあります。	禁止	落としたり、重いものを載せたりしない。また、本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしない ●本機の故障や破損の原因になることがあります。
禁止	湿気やほこりの多い場所に置かない ●火災・感電の原因となることがあります。		
禁止	長時間、大音量で聴き続けない ●周囲の迷惑になったり、聴覚に悪い影響を及ぼすおそれがあります。	正しく入れる	乾電池を挿入するときは極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、表示通り正しく入れる ●間違えると、乾電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

⚠注意

乾電池を取り外す	長時間本機を使わないときは、安全のため必ず乾電池を取り外す ●火災・液もれの原因となることがあります。	禁止	電磁波を発生させる機器(携帯電話、テレビ、モニターなど)に近づけない ●電磁波によりお互いの機器が干渉し、ノイズの原因となります。

乾電池を安全にお使いいただくために

乾電池の液もれ、発熱、破裂などの事故を防ぐために、以下のことをお守りください。

⚠警告	●火中への投入、加熱、分解をしない ●乾電池を幼児に触らせない ●ショートさせない	⚠注意	●⊕⊖の表示通りに入れる ●指定以外の乾電池を使わない ●古い乾電池と新しい乾電池、マンガンとアルカリなど種類の異なる乾電池を一緒に入れない ●使い切った乾電池はすぐに取り出す ●しばらく使わないときは乾電池を取り外しておく

●万一液もれしたら、液をよく拭き取ってください。また、液が皮膚や衣類に付着した場合はすぐに大量の水で洗い流してください。
●万一お子様が乾電池を飲み込んだ場合は、ただちに医師に相談してください。
●万一もれた液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分に洗い、ただちに医師に相談してください。失明の原因となります。
●使用済みの電池を廃棄するとき、自治体の条例などで決まりがある場合にはそれに従って廃棄してください。

静電気に関するご注意

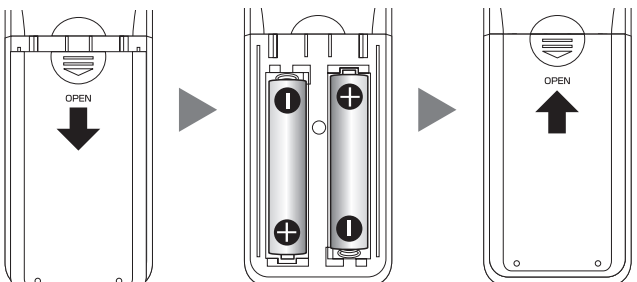
●静電気を帯びた手で本機に触ると、動作・記録データなどに不具合が生じる場合があります。十分にご注意ください。
●空気が乾燥する時期にイヤホンを使用すると、耳にぴりぴりと痛みを感じることがありますが、これはイヤホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより、影響が軽減されます。

乾電池の入れかた

1. 電池カバーの ≡ 部を押しながら下げて、電池カバーを取り外します。

2. 単4形乾電池2本(別売)を、⊕と⊖の向きに注意しながら、図の通り正しくセットします(コイルバネのあるほうが⊖です。⊖端子側から先に乾電池を装着してください)。

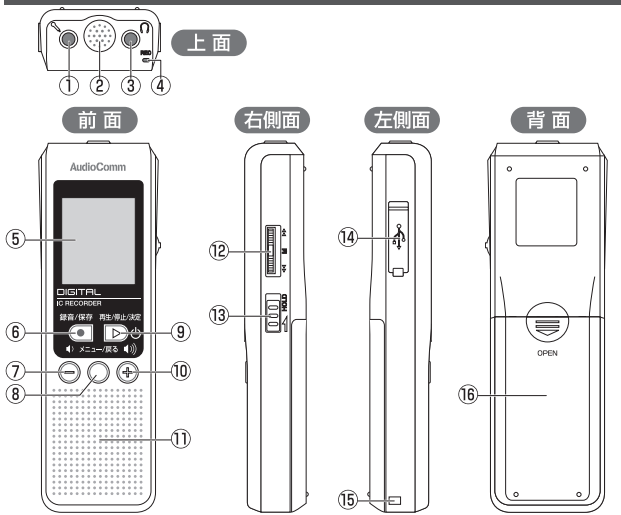
3. 電池カバーを元通りにしっかりと閉めます。
   乾電池を装着すると「AudioComm」に続いて、メインメニューが表示されます。P.9を参照して日付と時刻を設定してください。



単4形乾電池
2本(別売)

ご注意 初期設定では、バックライトタイマーの設定により、何も操作しない時間が10秒程度続くとディスプレイ表示が消えます。また、自動電源オフの初期設定が「0」(自動電源オフしない)になっているため、ディスプレイ表示が消えても電源はオンの状態にあります(いずれかのボタンまたはジョグキーを操作すると、再び表示されます)。両項目の設定を変更したい場合は、P.22「バックライトタイマー」、P.24「自動電源オフ」を参照してください。

各部の名称



①録音マイク端子
②録音マイク
③イヤホン端子
④録音ランプ
⑤ディスプレイ
⑥録音／保存ボタン
⑦音量ボタン(−)
⑧メニュー／戻るボタン
⑨再生／停止／決定／電源ボタン
⑩音量ボタン(+)
⑪スピーカー
⑫ジョグキー
⑬ホールドスイッチ
⑭USB端子カバー
⑮ストラップ用通し穴
⑯電池カバー

ジョグキーの操作方法

右側面にあるジョグキーを上下に動かすことで、ファイルや設定項目を選ぶことができます。選択した項目は、ジョグキーを押す(押し込む)と決定します。

ホールド機能について

ホールドスイッチを「HOLD」に合わせると、ボタンやジョグキーの操作が無効になります(電源オン／オフのみ可)。ホールド機能有効時にボタンやジョグキーを操作すると、一時的に右の画面が表示されます。

※解除するには、ホールドスイッチを「HOLD」から元の位置に戻してください。

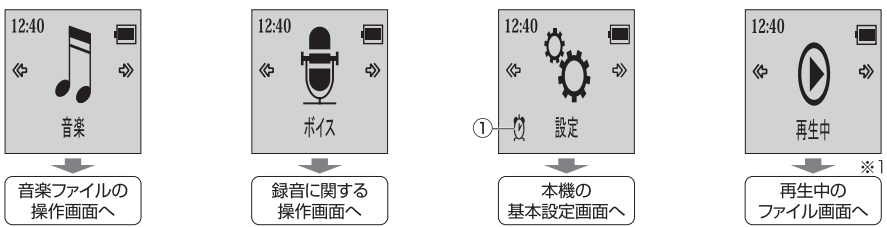
ディスプレイの見かた

本書では、パソコンなどからコピーした音楽などのファイルを「音楽ファイル」、本機で録音した音声ファイルを「録音ファイル」と呼びます。

メインメニュー画面

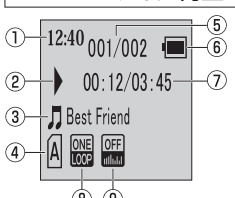
●再生中にメニュー／戻るボタンを押すと表示され、ジョグキーで各メニューを選択できます（この場合、再生がそのまま続きます）。再生を停止するには、ジョグキーで「再生中」の画面を選んで押し、再生画面にて操作してください。

●「設定」メニューを操作中は、メニュー／戻るボタンを数回押すとメインメニュー「設定」に戻ります。



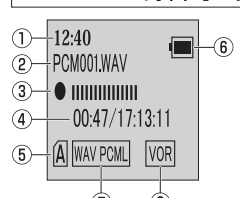
※1 再生していないときは「直前に再生した曲」と表示され、ジョグキーまたは再生／停止／決定／電源ボタンを押すと直前に再生していたファイルを表示します。

ファイル再生時の表示例



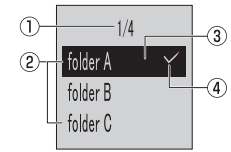
①現在時刻
②再生ステータス
③ファイル名（曲名）
④フォルダー名
⑤現在のファイル番号／フォルダー内のファイル総数
⑥電池残量
⑦経過時間／ファイルの収録時間
⑧リピート設定
⑨イコライザー設定

録音時の表示例



①現在時刻
②録音中のファイル名
③録音ステータス
④経過時間／録音可能時間
⑤保存フォルダー名
⑥電池残量
⑦録音フォーマット
⑧VOR設定

設定・選択画面例



①カーソルの項目番号／項目数：項目数が4以上の場合、未表示項目があることを示しています（ジョグキーを上下に動かすと順次表示されます）。
②選択候補列：フォルダー名、ファイル名、設定値など
③カーソル（反転表示）
④ ✓はそれまでの設定（内容により表示されない場合もあります）。

電池残量の見かた

乾電池の残量はディスプレイに右図のように表示されます。少なくなったら早めに新しい乾電池と交換してください。

電源のオン・オフ

電源の入れかた

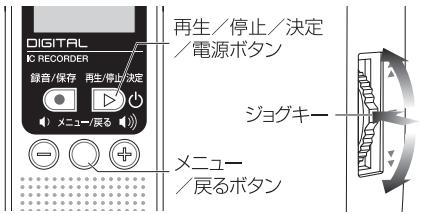
再生／停止／決定／電源ボタンを長押しすると電源が入ります。
ディスプレイが点灯し、「AudioComm」のロゴに続いて操作可能になります。

電源の切りかた

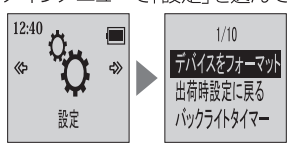
電源が入っているときに再生／停止／決定／電源ボタンを長押しすると、3秒間のカウント表示の後、「BYE」と表示され、電源が切れます。

日付・時刻の設定方法

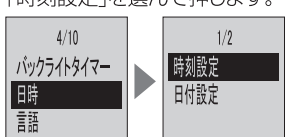
P.7を参照し、メインメニュー画面から操作してください。



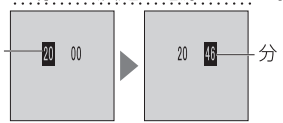
1 メインメニューで「設定」を選んで押します。



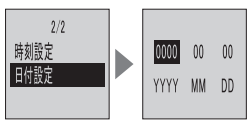
2 ジョグキーで「日時」を選んで押し、さらに「時刻設定」を選んで押します。



3 ジョグキーで「時」の数字を選んで押します。同様にジョグキーで「分」を選んだ後、再生／停止／決定／電源ボタンを押します。

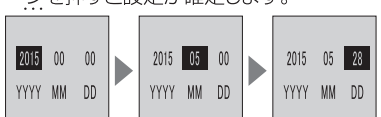


4 ひとつ前の画面に戻るので、ジョグキーで「日付設定」を選んで押します。



5 ジョグキーで「YYYY（年）」、「MM（月）」、「DD（日）」をそれぞれ設定します。

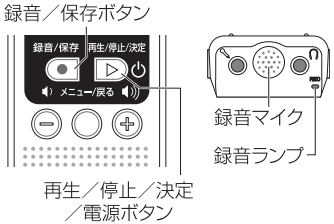
●ジョグキーで数字を選んで押すとカーソルが移動します。最後の「DD（日）」を選んだ後、再生／停止／決定／電源ボタンを押すと設定が確定します。



ヒントとご注意

●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です。ただしステップ3とステップ5では、ジョグキー（押す）と再生／停止／決定／電源ボタンの機能が異なりますのでご注意ください。
●乾電池を取り外した場合、各設定は工場出荷時の初期値に戻りますので、再度設定し直してください。
●本機の時計は仕様上、時間の経過とともに実際の時刻と表示にズレが生じてきます。必要に応じて設定をし直すことをおすすめします。

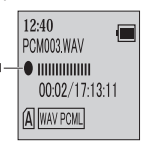
録音の基本操作



本機では再生中を除いて、録音／保存ボタンを押すといつでも録音が始まります。

●より適切に録音するため、事前にP.11～14もご確認のうえ操作してください。
●録音マイクを音源に向けて録音してください。

1 録音／保存ボタンを押すと、「しばらくお待ちください」の表示に続いて、録音が始まります。



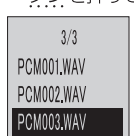
録音LED（P.24）が「Led On」のときは録音ランプが点灯します。

2 録音を一時停止するには、再生／停止／決定／電源ボタンを押します。

●一時停止中は録音中のマークが■に変わります。
●もう一度押すと録音を再開します。

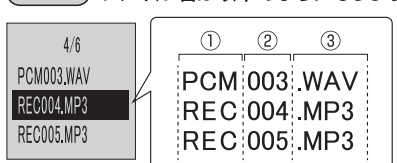
3 録音を終了するときは、録音／保存ボタンを押します。

●保存完了後は同じフォルダー内にある録音ファイルリストが表示されます。この状態でジョグキーで任意のファイルを選んだ後、再生／停止／決定／電源ボタンを押すと、再生が始まります。



録音ファイルリスト

ヒント ファイル名は以下のようになります。



①PCM：WAV形式のファイル
　REC：MP3形式のファイル
②録音形式に関係なく、フォルダー内で通し番号が割り振られます。
③ファイル形式に応じた拡張子

録音に関する様々な設定　停止中に操作してください。

録音に関する設定は、右側面にあるジョグキーで操作できます。上下に動かすことで項目を選択。その後、ジョグキーを押す（押し込む）と決定します。

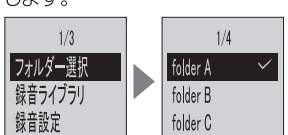
フォルダー選択

A～Dの4つのフォルダーを使い分けて保存することができます。

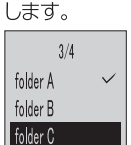
●録音時は、ここで選択したフォルダーに録音ファイルが保存されます。

1 メインメニューで「ボイス」を選んで押します。

2 ジョグキーで「フォルダー選択」を選んで押します。



3 ジョグキーで任意のフォルダーを選んで押します。



ヒント

●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です。

●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

●ここで選択されたフォルダーは、録音時のファイル保存先だけでなく、再生時のフォルダー選択にも反映されます。

録音時のフォルダー表示

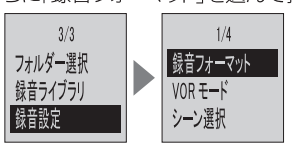
再生時のフォルダー表示

録音フォーマット

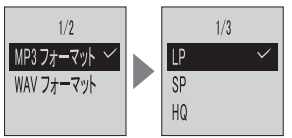
録音ファイルの保存形式と音質を設定します。本機ではMP3形式とWAV形式から選ぶことができ、それぞれに音質の設定が可能です。

1 メインメニューで「ボイス」を選んで押します。

2 ジョグキーで「録音設定」を選んで押し、さらに「録音フォーマット」を選んで押します。

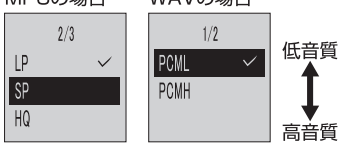


3 ジョグキーで録音ファイルの形式を選んで押します。



4 ジョグキーで録音時の音質を選んで押します。

MP3の場合　WAVの場合



ヒント

●MP3形式はデータを圧縮してファイルサイズをコンパクトにできる利点があります。

●WAVは圧縮しないため、ファイルサイズが大きくなる傾向がありますが、間引きされてないオリジナルのデジタル音声で保存することができます。

●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です。

●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

●フォーマットごとの録音可能時間は図の通りです。

ICR-U124N(4GB)の場合

MP3 LP	MP3 SP	MP3 HQ
約290時間	約72時間	約48時間
WAV PCML		WAV PCMH
約18時間		約6時間

ICR-U128N(8GB)の場合

MP3 LP	MP3 SP	MP3 HQ
約580時間	約144時間	約96時間
WAV PCML		WAV PCMH
約36時間		約12時間

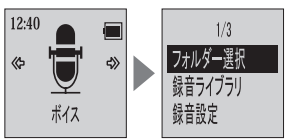
※ご使用の状況により、録音可能時間は異なります。※長時間録音する場合は、新しい乾電池をご使用ください。※内蔵メモリーがいっぱいになると、それ以上録音できなくなります。USB経由にてパソコンなどにデータを移し、内蔵メモリーのデータを消去すると、新しく録音できるようになります（P.19～20、26参照）。

録音に関する様々な設定（つづき）　停止中に操作してください。

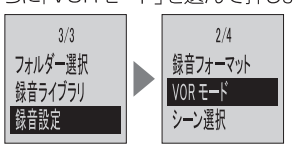
VOR

VORとは、ある大きさ以上の音を感知して録音し、それ以下になると録音を一時停止する機能です。

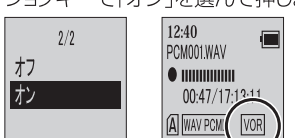
❶ メインメニューで「ボイス」を選んで押します。



❷ ジョグキーで「録音設定」を選んで押し、さらに「VORモード」を選んで押します。



❸ ジョグキーで「オン」を選んで押します。



VOR録音表示例

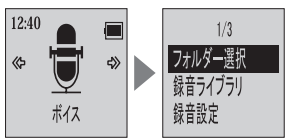
ヒント

- ●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です。
- ●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- ●事前に試し録りして確認することをおすすめします。

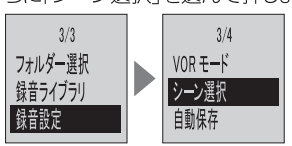
シーン選択

本機では使用状況に合わせてノイズ低減を図るプリセットモードがあります。「普通」、「列車」、「会議」、「長距離」、「ノイズキャンセル無し」から選ぶことができます。

❶ メインメニューで「ボイス」を選んで押します。



❷ ジョグキーで「録音設定」を選んで押し、さらに「シーン選択」を選んで押します。



❸ ジョグキーで設定したいシーンを選んで押します。

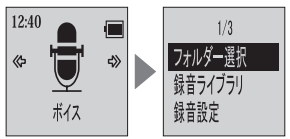
ヒント

- ●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です。
- ●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。
- ●事前に試し録りして確認することをおすすめします。

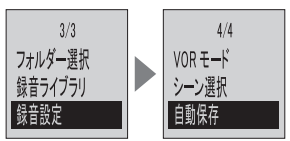
自動保存

長時間にわたる録音の場合、任意の時間ごとにファイルを自動で分割保存しながら録音することができます。オフ（自動保存しない）、30分、60分、90分から選ぶことができます。

❶ メインメニューで「ボイス」を選んで押します。



❷ ジョグキーで「録音設定」を選んで押し、さらに「自動保存」を選んで押します。



❸ ジョグキーで1ファイル当たりの時間を選んで押します。

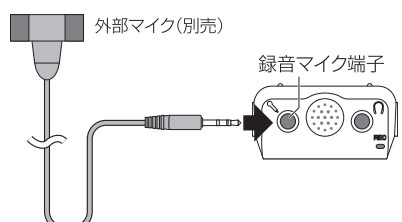
ヒント

- ●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です。
- ●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

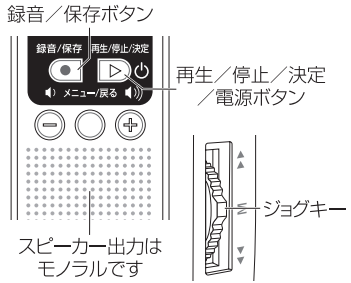
外部マイクで録音するときは

外部マイク（別売）を使って録音するときは、事前に外部マイクのプラグを本機の録音マイク端子に接続してください。外部マイクは、市販のφ3.5mmミニプラグ（ステレオ対応コンデンサータイプ）が使えます。

※本機の録音音声はモノラルです。



再生の基本操作

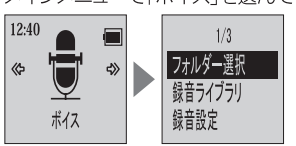


再生中の主な機能

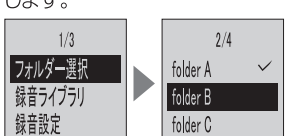
- **再生／停止／決定／電源ボタン**：
  押す=ファイルの再生⇆停止
  長押し=電源オフ
- **メニュー／戻るボタン**：メインメニューに戻る
- **録音／保存ボタン**：ABリピート
- **ジョグキー**：押す=サブメニューを表示
  上に動かす=ひとつ前のファイルを再生
  上に動かして保持=巻戻し
  下に動かす=次のファイルを再生
  下に動かして保持=早送り
- **音量ボタン（＋／ー）**：押す=音量増／音量減

録音ファイルを再生するときは

1. メインメニューで「ボイス」を選んで押します。

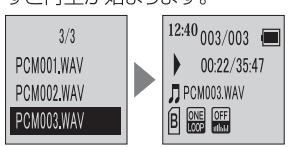


2. ジョグキーで「フォルダー選択」を選んで押し、さらに再生したフォルダーを選んで押します。

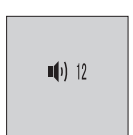


3. ひとつ前の画面に戻るので、ジョグキーで「録音ライブラリ」を選んで押します。

4. ジョグキーで再生したいファイルを選んで、再生／停止／決定／電源ボタンを押すと再生が始まります。



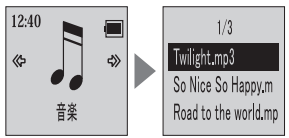
5. 音量ボタン(＋／ー)で音量を調節します。
   - ●音量は約5秒間表示されます。
   - ●音量の上げすぎにご注意ください。



6. 停止するときは再生／停止／決定／電源ボタンを押します。もう一度押すと再生を再開します。

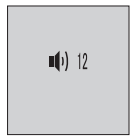
音楽ファイルを再生するときは

1. メインメニューで「音楽」を選んで押します。



2. ジョグキーで再生したいファイルを選んで、再生／停止／決定／電源ボタンを押すと再生が始まります。

3. 音量ボタン(＋／ー)で音量を調節します。
   - ●音量は約5秒間表示されます。
   - ●音量の上げすぎにご注意ください。



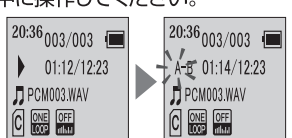
4. 停止するときは再生／停止／決定／電源ボタンを押します。もう一度押すと再生を再開します。

再生に関する様々な設定

ABリピート

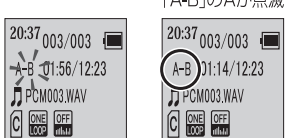
任意の2地点を指定して、繰り返し再生をすることができます。**再生中に操作してください。**

1. 再生中に録音／保存ボタンを押します。
   - ●再生ステータスが「A-B」に変わり、Aが点滅します。



「A-B」のAが点滅

2. ABリピートを開始したいところで、もう一度、録音／保存ボタンを押します。
   - ●Bが点滅します。



Bが点滅　ABリピート開始

2. ABリピートを終了したいところで、もう一度録音／保存ボタンを押すと、ABリピートが始まります。
   - ●点滅しなくなります。

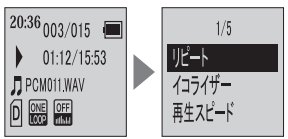
ヒント　ABリピート中に録音／保存ボタンを押すと通常の再生に戻ります。

再生に関する様々な設定（つづき）

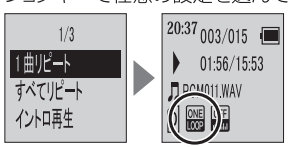
リピート

リピート再生やイントロ再生を設定します。**再生中または停止中に操作してください。**

1. ジョグキーを押し、「リピート」を選んでもう一度押します。



2. ジョグキーで任意の設定を選んで押します。



1曲リピート	選択中のファイルを繰り返し再生
すべてリピート	フォルダー内の全ファイルを繰り返し再生
イントロ再生	フォルダー内の全ファイルを最初の10秒ずつ再生

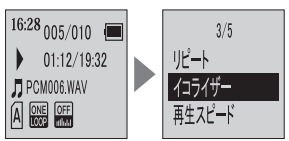
ヒントとご注意

- ●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です。
- ●電源を入れ直したときや、別のファイルを再生する場合でも保持されます。
- ●停止中に設定したときは再生／停止／決定／電源ボタンを押すと再生が始まります。
- ●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

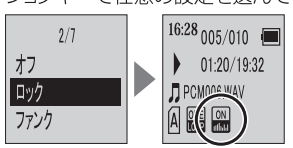
イコライザー

「オフ」、「ロック」、「ファンク」、「ヒップホップ」、「ジャズ」、「クラシック」、「テクノ」のプリセットモードからお好みの音質で再生を楽しめます。**再生中または停止中に操作してください。**

1. ジョグキーを押し、「イコライザー」を選んでもう一度押します。



2. ジョグキーで任意の設定を選んで押します。



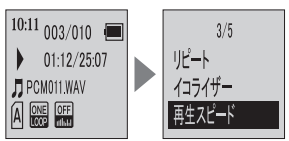
ヒントとご注意

- ●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です。
- ●オフ以外の設定時はディスプレイのイコライザー設定表示が「ON」になります。
- ●電源を入れ直したときや、別のファイルを再生する場合でも保持されます。
- ●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

再生スピード

再生スピードを調節できます（プラス8段階、マイナス8段階）。**再生中または停止中に操作してください。**

1. ジョグキーを押し、「再生スピード」を選んでもう一度押します。



2. ジョグキーで再生スピードを調節した後、再生／停止／決定／電源ボタンを押すと確定します。

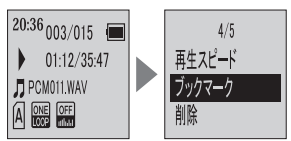
ヒントとご注意

- ●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です（ステップ1のみ）。
- ●電源を入れ直したときや、別のファイルを再生する場合でも保持されます。
- ●一時停止中に設定したときは再生／停止／決定／電源ボタンを押すと再生が始まります。
- ●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

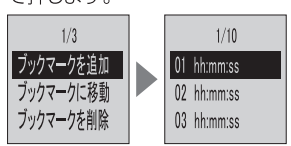
ブックマーク

ファイルの任意の位置にブックマークを付けて、その地点を呼び出して再生することができます。1つのファイルにつき最大10カ所までブックマークを登録できます。**再生中または停止中に操作してください。**

1. ジョグキーを押し、「ブックマーク」を選んでもう一度押します。



2. ジョグキーで「ブックマークを追加」を選んで押します。



3. 登録したいブックマーク番号をジョグキーで選び、ブックマークしたい地点に来たら、再生／停止／決定／電源ボタンを押します。ブックマークされると通常の再生画面に戻ります。

次ページに続く

ブックマーク(つづき)

ヒントとご注意

●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

●ブックマーク地点に来る前にあらかじめステップ3の画面まで表示させておくか、登録したい地点で一時停止させてから操作すると、登録操作がスムーズに行えます。

●**ブックマークを呼び出すには：**
ステップ2で「ブックマークに移動」を選んだ後、登録リストからジャンプしたい地点(ブックマーク番号)を選んで再生／停止／決定／電源ボタンを押します。

●**ブックマークを削除するには：**
ステップ2で「ブックマークを削除」を選んだ後、登録リストから削除したいブックマーク番号を選んで再生／停止／決定／電源ボタンを押します。

ブックマークリスト

ファイルの削除

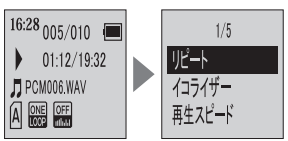
削除したファイルは復元できませんので十分ご注意ください。

ファイルを削除するにはいくつかの方法があります。本機内の全ファイルを一括削除する場合はP.22「デバイスをフォーマット」をご参照ください。**削除したファイルは復元できませんので十分ご注意ください。**

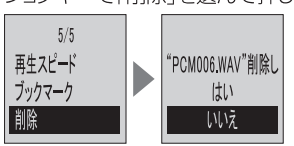
任意のファイルを削除する(1)

再生中または停止中に操作してください。

❶ ジョグキーを押します。



❷ ジョグキーで「削除」を選んで押します。



❸ ジョグキーで「はい」を選んで押します。

ヒント

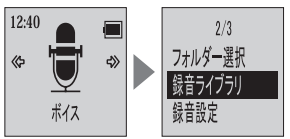
●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です。

●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

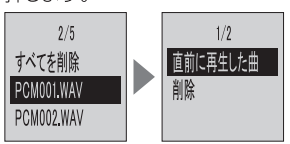
任意のファイルを削除する(2)

「ボイス」メニューの録音ライブラリから削除することもできます。

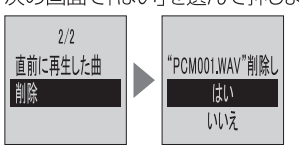
❶ メインメニューで「ボイス」を選んで押し、さらに「録音ライブラリ」を選んで押します。



❷ 削除したいファイルを選び、ジョグキーを押します。



❸ ジョグキーで「削除」を選んで押し、さらに次の画面で「はい」を選んで押します。



ヒント

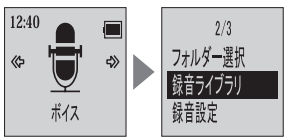
●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です(ステップ2を除く)。

●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

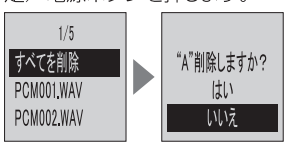
フォルダー単位でファイルを削除する

P.11またはP.15を参照して、あらかじめフォルダーを選んでから、以下の操作をしてください。

❶ メインメニューで「ボイス」を選んで押し、さらに「録音ライブラリ」を選んで押します。



❷ 「すべてを削除」を選び、再生／停止／決定／電源ボタンを押します。



❸ ジョグキーで「はい」を選んで押します。

ヒント

●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です(ステップ2を除く)。

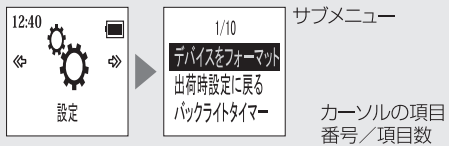
●操作中にメニュー／戻るボタンを押すと、ひとつ前の画面に戻ります。

●**音楽ファイルを一括で削除するときは：**
メインメニューで「音楽」を選んで押すと、ステップ2と同様の画面になります。その後の流れは上記と同じです。

「設定」メニューの基本操作

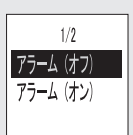
ここで紹介する「設定」メニューの各項目は、特に操作方法について記載がない限り、以下の方法で操作することができます。

❶ メインメニューで「設定」を選んで押します。
- ●サブメニューが表示されます。



❷ ジョグキーで設定したいサブメニューを選んで押します。
- ●上部に項目数が表示されます。選択項目が多い場合は、ジョグキーを下に動かすと次の項目が順次表示されます。

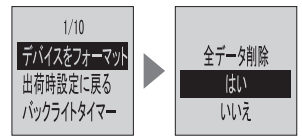
❸ ジョグキーで設定したい選択項目を選んで押します。
- ●多くの設定では、選択項目を決定すると、ひとつ前の画面に戻ります。



ヒント
- ●サブメニューがさらにいくつかの項目に分かれている場合があります。それぞれジョグキーで選んで設定してください。
- ●操作途中にひとつ前の画面に戻るには、メニュー／戻るボタンを押してください。メインメニューまで戻るには、メニュー／戻るボタンを数回押してください。
- ●選択項目の決定は、再生／停止／決定／電源ボタンでも可能です。

「設定」メニューでできること

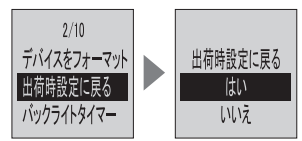
デバイスをフォーマット



本機に保存されているファイルをすべて消去します。
「全データ削除」で「はい」を選択して消去が終わったら、乾電池をいったん外して再度装着してください。

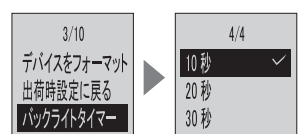
ご注意 録音ファイルと音楽ファイルがすべて消去されます。消去すると復元できませんので十分ご注意ください。

出荷時設定に戻る



本機の設定を初期設定に戻します。
初期設定に戻る主な項目は、バックライトタイマー、言語、録音LED、ボタン音、自動電源オフです。
※日時、ツールの設定は保持される場合もあります。

バックライトタイマー



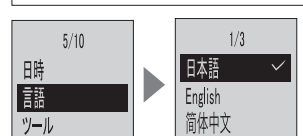
無操作時にディスプレイ表示がオフになるまでの時間を10秒、20秒、30秒、「常にオン」の中から選べます。

ご注意 「常にオン」以外を選んだ場合、乾電池の消耗を抑えることはできますが、再生中や録音中を含めて設定時間を超えるとディスプレイ表示がオフになります。停止操作を行わず、気づかずにそのまま再生状態や録音状態が続くことがないようにご注意ください。

日時

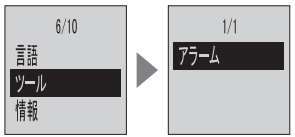
P.9をご参照ください。

言語



ディスプレイの表示言語を日本語、English(英語)、简体中文(簡体中国語)から選べます。

ツール（アラーム）



ツールではアラーム機能を設定できます。

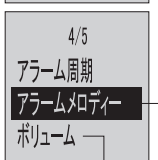
アラームの設定方法

アラームのオン／オフを切り換えます。
アラームを起動させたいときは、必ずオンに設定してください。他の設定をしただけでは機能しません。

アラームの起動時刻を設定します。
設定方法は時刻を設定するときと同じです（P.9）。

アラームの起動サイクルを設定します。

一回	1回だけ起動
毎日	毎日起動
平日	日付設定に基づいて月～金のみ起動



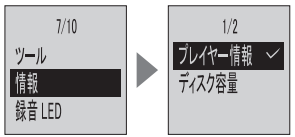
アラームの音源を設定します。

内蔵アラーム メモリー内音源	内蔵されているプリセット音源を使用
ディスクメロディー	保存されているファイルを使用（続いて表示される画面に従ってフォルダーとファイルを選択してください）。

アラームの音量を設定します。
音量は適切に設定してください。一連の設定を終えたら、電源を切ってください。

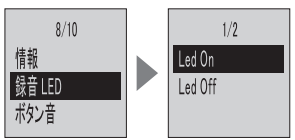
ヒントとご注意
- アラームが起動したら、再生／停止／決定／電源ボタン、メニュー／戻るボタン、ジョグキーのいずれかを押すと起動音が止まります。
- 自動電源オフの設定が「0（自動電源オフしない）」）の場合、アラームを止めた後も電源は入ったままの状態になります。引き続き使わないときは電源を切るか、あらかじめ自動電源オフ（P.24）を適切に設定してください。

情報



本機のプレイヤー（ファームウェア）情報とディスク容量（空き容量と合計容量）を約2秒間表示します。この項目は表示のみで変更などはできません。

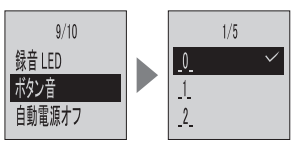
録音LED



録音時に録音ランプを点灯するかしないかを選べます。

Led On	点灯する
Led Off	点灯しない

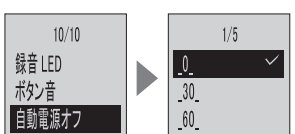
ボタン音



ボタンやジョグキーの操作に応じたビープ音の設定ができます。

0	ボタン音なし
1	ボタン音あり（微音量）
2	ボタン音あり（普通音量）

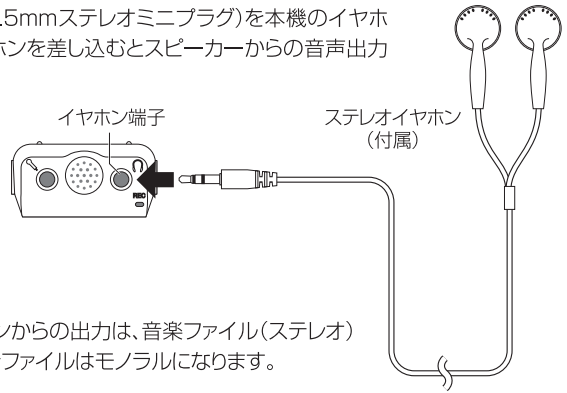
自動電源オフ



何も操作していないときに自動で電源が切れるまでの時間を設定することで乾電池の消耗を抑えることができます。
0秒（自動電源オフしない）、30秒、60秒、90秒、120秒から選択できます。

イヤホンで聴くときは

付属のステレオイヤホン(φ3.5mmステレオミニプラグ)を本機のイヤホン端子に差し込みます。イヤホンを差し込むとスピーカーからの音声出力はなくなります。

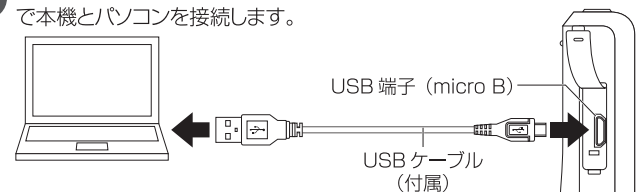


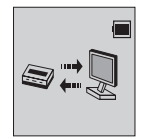
ヒント ※ステレオイヤホンからの出力は、音楽ファイル(ステレオ)はステレオで、録音ファイルはモノラルになります。

USB接続でパソコンとデータのやり取りをする

お手持ちのパソコンを使用して、録音ファイルや音楽ファイルのやり取りができます。

❶ USB端子のカバーをめくって開け、付属のUSBケーブルで本機とパソコンを接続します。




接続時の
ディスプレイ表示例

❷ パソコン上に表示される本機のアイコンを開き、データの移動などの操作をします。

本機からパソコンへ …録音ファイルをバックアップします。定期的なバックアップをおすすめします。

パソコンから本機へ …お好きな音楽ファイルなどを本機へコピーできます。本機内の「MUSIC」フォルダー内に**ファイルのみを**コピーしてください。

❸ USBケーブルを取り外すときは、必ず事前に接続解除の操作を行ってください。その後、USBケーブルを取り外します。 ※詳しくはパソコンに付属する取扱説明書もあわせてご確認ください。

ヒントとご注意

- ●音楽ファイルのファイル名は、半角英数・全角かな／カタカナ／漢字に対応していますが、ファイルによっては正しく表示されない場合もあります。
- ●音楽ファイルなどを本機にコピーする際は、必ず「MUSIC」フォルダーにファイルだけをコピーしてください。フォルダーごとコピーしたり、入れ子のフォルダーを作成すると、フォーマットエラーや動作不良などの原因になります。
- ●初めてお使いになるときや、出荷時設定に戻した直後にパソコンと接続すると、パソコン上の本機ボリューム内に「MUSIC」フォルダーがないことがあります。このようなときはいったん接続を解除し、本機にて何らの音声録音操作を行ってください(「MUSIC」フォルダーが生成されます)。
- ●USBケーブルを取り外すときは、必ず事前に接続解除の操作を行ってください。接続解除操作を行わない場合、データの破損や機器の故障につながるおそれがあります。
- ●本機内にあるファイルを消去する際は、パソコンで操作を行わず、必ず本機での操作で消去してください。機器の故障やデータ消失などトラブルの原因となります。

故障かなと思ったら

電源が入らない

●乾電池の向きは正しいですか。
●乾電池が消耗していませんか。

ボタン操作ができない

●ホールドスイッチが有効になっていませんか。
●乾電池が消耗していませんか。

スピーカーから音が出ない

●音量が最小になっていませんか。
●電源は入っていますか。
●イヤホンが接続されていませんか。

録音ができない

●乾電池が消耗していませんか。
●本機の容量を超えて録音しようとしていませんか。
●ホールドスイッチが有効になっていませんか。

録音が途中で止まる

●VORの設定(P.13)は正しいですか。

録音した音声が小さい・こもった音がする・ノイズが入る

●録音フォーマットの設定(P.12)は正しいですか
●シーン選択(P.13)が適切に設定されていますか。
●録音マイクをふさいだ状態で録音していませんか。
●蛍光灯や電灯線、携帯電話などの近くで録音していませんか(離して使用してください)。

外部マイクで録音ができない

●本機の規格に合った外部マイクを使っていますか。
●外部マイクの端子が、本機の録音マイク端子に正しく接続されていますか。
●外部マイクをふさいだ状態で録音していませんか。

再生スピードが速い／遅い

●再生スピードの設定(P.18)は適切ですか。

パソコンなどからコピーした音楽ファイルが操作できない

●本機では対応していないファイル形式ではありませんか。
●ファイルを「MUSIC」フォルダーにコピーしましたか。
●フォルダーに含めた形でコピーしていませんか(ファイルのみをコピーしてください)。

ディスプレイがすぐに消える

バックライトタイマーの設定(P.22)を変更してください。

ボタン音が鳴らない／消したい

ボタン音の設定(P.24)は正しいですか。

アラームが起動しない

●アラーム設定(P.23)を「オン」にしましたか。
●正しい時間に設定しましたか。
●音量は正しく設定しましたか。

正常に動作しない

●乾電池が消耗していませんか。乾電池が消耗していると、電源を入れることができてもすぐに切れたり、録音ができなくなったり、各種操作が不安定になる場合があります。早急に新しい乾電池と交換してください。

お手入れのしかた

本機表面の汚れは柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい時は、布をぬるま湯か薄めた中性洗剤で湿らせ軽く拭いた後に乾拭きしてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めますので絶対に使用しないでください。

シンナー、ベンジン、アルコールは使用しないでください。

主な仕様

電　　源	DC3V 単4形乾電池×2本(別売)
内蔵メモリー	ICR-U124N…4GB 、ICR-U128N…8GB
再生方式	WAV ／ MP3(8～320kbps)
録音方式	MP3(LP:8kHz 32kbps、SP:44.1kHz 128kbps、HQ:44.1kHz 192kbps) WAV(PCML:16kHz 512kbps、PCMH:48kHz 1536kbps)
ディスプレイ	128x64ドットLCD
乾電池持続時間	スピーカー再生時…約12時間　イヤホン再生時…約40時間　録音時…約25時間 (アルカリ乾電池使用／音量中位の場合)
動作環境	温度 5～35℃　湿度 80%
PCインターフェース	USB端子
対応OS	Windows VISTA ／ 7 ／ 8、MacOS X
外形寸法	幅36×高さ111×奥行19mm(突起物含まず)
質　　量	約39g(乾電池を除く)
接続端子	録音マイク端子(φ3.5mmステレオミニプラグ)、イヤホン端子(φ3.5mmステレオミニプラグ)、USB端子(micro B)
付　属　品	ステレオイヤホン、USBケーブル、取扱説明書、保証書

※乾電池持続時間は、使用状況などにより異なります。
※仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。
※取扱説明書のイラストが製品と一部異なる場合があります。

保証書とアフターサービスについて

保証書について

この製品には保証書がついておりますので、お買い上げの販売店よりお受け取りください。お受け取りになった保証書は、記載内容および「販売店、お買い上げ年月日」などの記入事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げの販売店にお申し出ください。保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービスについて

●調子が悪いときは

修理を依頼される前に、この取扱説明書をよくご覧になり正しく使われているかお調べください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。

●保証期間中は

保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

●保証期間が過ぎた場合は

修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理させていただきます。お買い上げの販売店、または弊社修理ご相談センターにご相談ください。